



頼れる地元の人
池田夫妻

宿南生まれ宿南育ちの池田祥吾さん（47歳）。幼い頃は「田舎は窮屈！」という気持ちがあり、高校卒業後から地元を離れて生活した。戻ってきて25年、6年前からは家業を継いでいるが、大人になるほどに宿南の魅力に気づくという。

特にその良さは子どもが生まれてから、より実感した。人数が少ない分、人との距離が近く、子どもも大人も顔見知りなので、子どもと地域の人々がその辺で出会って「車で送ってやるよー」なんてことが日常茶飯事。地域で子どもが育っている、見守られていると感じる日々だ。

親土の関係も楽しい。宿南の親はおおらかな人たちだけど、子どものことになると自分も一緒に楽しむぞという人が多い。数年前には、自分が幼い頃に経験して楽しかった田舎ならではの遊びを子どもにもさせてあげたいと、山で竹を切ってイカダを作り、近くの円山川をみんな

下ったこともあった。小学校や地域の人もやりたいことを提案したら協力的。そんな雰囲気もありがたい。

最近、宿南にも移住者が増えてきた。池田さんは「地元民だけで集まるのは嫌。移住者が早く馴染めるようにするのが地元の人々の役目」と強く思う。池田さんみたいな人がいるから、移住者も地域に入りやすい。最近、移住者との交流の中で「改めて宿南のいいところを知る機会があった」と池田さん。宿南は車通りが多く電車も通る集落。「人から見える場所イベントしたり、モミの木を飾り付けてPRしよう」という提案は移住者から。自分にとって当たり前になっている景色を生かした斬新なアイデアを聞いて、とても新鮮で勉強になったそうだ。

地元民×移住者が協力して、まだまだ新しい宿南を発掘できそう、もっというんなりに宿南に来てほしい、と思う池田さんだ。

宿南においでよ

「宿南のことが知りたい！」と想っ
たらまず寄りたいのが宿南地区自
治協議会（以下自治協）。ここでは、
地域のあらゆる人と繋がるメンバ
ーが、地域のこと、暮らしのこと、学校
や教育、補助や支援金についてなど、
なんでも丁寧に教えてくれて相談
にも乗ってくれる。

自治協ではこの3年間、「戦略的移
住推進事業」に取り組んできた。人を
減らさず移住者を呼び込むために、
里山を管理してイベントをしたり、
空き家の清掃をして住む場所を確
保したり、地域のPR活動にも力を
入れた。住民を集めて開いた意見交
換のワークショップでは、年の大き
い人から若い人まで参加して、地域
の課題や今後の企画までいろんな
アイデアが出たという。それらの事
業がきっかけで、普段関わることが
少なかった世代同士が交流でき、
地域内での繋がりもより密になった。
推進事業がきっかけで実現できた

イベント、プロジェクトに関わらず各
世代が自発的に開いた集まりも多数。
「まちづくりしよう」と気負いすぎ
ず、自分らが楽しいという気持ちで
ベースにしているからこそできてい
る。地域みんなが振り返る。面白い
ことを企画してちゃんとPRしたら、
宿南に人が来てくれることもわか
った。「地域の皆さんのおかげでこ
までやれた。この経験を生かして地
域を盛り立てる動きを自治協とし
ても続けたい」と語っていた。

人と人がつながる拠点 宿南地区自治協議会



＼気軽にお訪ねください／

INFO

宿南地区自治協議会

〒667-0003

兵庫県養父市八鹿町宿南1187-1

TEL 079-662-3400

